

理想の上司!? でもパワハラは良くありません。

スパルタ!? パワハラ!?

数年前の調査で「理想の上司」として野球の星野監督が2位に選ばれたことがありました。でも星野監督と言えば、激昂することでも有名ですよ。カッとしたりやすく、ベンチでも椅子を蹴ったり、大声をあげて選手を怒鳴ったりするシーンは、テレビでよく見かけたと思います。でもあのような行為、例えば大声をあげたり、物品を蹴り飛ばしたりする行為はパワハラにあたるのではないのでしょうか? 想像して下さい。野球場は彼らにとって職場です。そこであのような行為をするということ、皆さんの会社で、社員の営業成績が悪いからといって上司や社長が椅子を蹴りとばしたり、大声をあげて怒鳴りつけたりしているのと何ら変わりはないのです。

星野さんは許される!?

ではなぜこのような行為が星野監督には許されるのでしょうか。不思議です。それどころか星野さんは理想の上司として2位に選ばれているのですから。このように野球などのスポーツを産業にする仕事の場合や、自衛隊・

警察・消防など身体を資本とする仕事の場合、まずは根性を鍛えるというのが基本だとするイメージが我々日本人には強いと思います。確かに命をかける仕事の場合などは、半端な気持ちで取り組むと自分の命を落としかねません。以前、海上保安庁の方々の訓練の様子をテレビで見たことがあります。鬼気迫るものがありました。そもそもそのような仕事を選ばれる方々というのは、元々の精神力が強いのもかもしれません。そういう方々を鍛えるうえでは、このようなやり方は「スパルタ」として捉えられる側面があり、「パワハラ」とは一線を画す場合があるのです。それでも今となっては時にこのような職場の指導が行き過ぎたとしてニュースになることもあるようです。

パワハラはやめましょう

しかし、こういう考えは一般の会社ではもちろん通用しません。社長や上司が自分の機嫌が悪いからと言って、大声をあげたり、部下を怒鳴ったりすれば、今ではパワハラという話になります。それで部下が精神的な被害をこうむれば、労災の対象にもなるのが現代です。社員とはい

え、相手は人格を持った一個人であり、社長や上司の所有物ではないというのを上に立つ人はしっかりと自覚する必要があります。社員を教育するにあたっては、感情にまかせて怒鳴りつけたり、パワーを使いコントロールしようとしてはいけないのです。

感情をできるだけ抑えて

今述べたことは各家庭でも同じです。子育てが大変なことも、部下を育てるのが大変だということも、もちろん理解します。でも、感情にまかせて大声をあげたり威圧することで、相手をコントロールしようとしてはいけません。心の傷は与えた方は忘れても、与えられた方は忘れることがないのでから。



いぬお病院
犬尾明文先生

北里大学医学部卒業後、福岡大学病院精神科で研修。いくつかの民間病院における臨床経験を経て、平成28年いぬお病院院長に就任。

TEL.0942-82-7007
住/鳥栖市萱方町110 URL www.inuo.jp

新規職員募集中です

- ①栄養士、調理師、調理補助
- ②精神保健指定医



精神科・心療内科
いぬお病院
☎0942-82-7007

JR鳥栖駅から車で5分。
高速鳥栖インターからも5分とアクセス良好です。
佐賀県鳥栖市萱方町110
診察/9:00~12:00(受付11:45まで)
14:00~17:00(受付16:45まで)
休診/日・祝日 初診の方でも予約はいりません

